



IIxil

アクセントボード(マグネット対応)

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

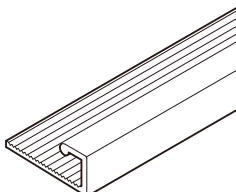
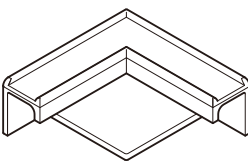
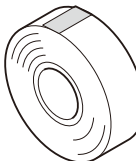
⚠ 注意

- ボードには金属板が含まれています。周辺に電気設備を設置する場合は、電気設備の取付け説明書にしたがって設置してください。感電・漏電・火災の原因となります。
- ボードが剥離、落下してケガをするおそれがありますので、下記事項を必ずお守りください。
 - ・取付け説明書通りに正しく取付けてください。
 - ・ボードを取付ける接着剤および両面テープは弊社指定品を使用してください。
 - ・施工時は必ず2人作業で取付けを行ってください。
 - ・既存の壁に取付ける際はクロスを剥がしたうえで取付けてください。
- ケガをするおそれがありますので、下記事項を必ずお守りください
 - ・部材を持ち運ぶ際は手袋を着用してください。
 - ・切断等の加工を行う際には、保護眼鏡等の安全防具を着用してください。

■取付け上のお願い

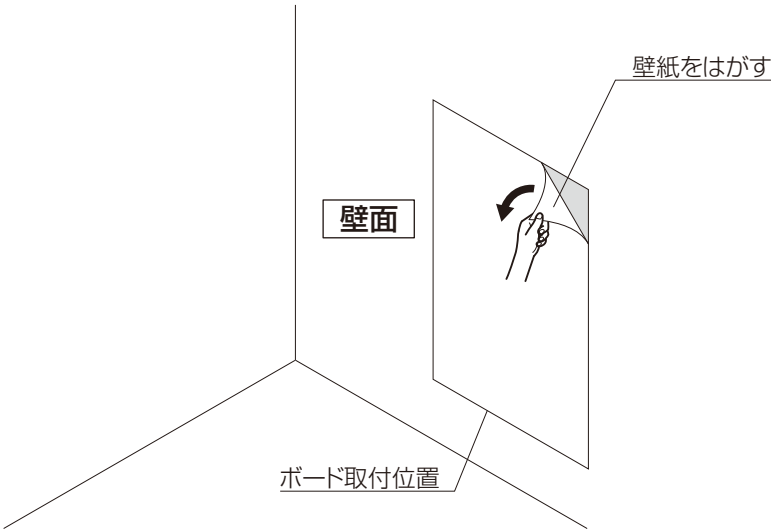
- 本製品は難燃・準不燃・不燃には適合しません。内装制限を受ける場所には使用できない場合がありますので、事前にご確認ください。
- 運搬・加工の際は、傷つかないように取扱ってください。また、水・直射日光のあたる場所に、開梱状態で置かないでください。ソリ・ねじれの原因になります。
- ボードを切断後、すみやかに施工してください。長時間放置するとソリ・ねじれの原因になります。
- 下地材は、必ず乾燥剤(含水率20%以下)を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 基材にMDF(中密度繊維板)を使用しておりますので、水分を含むと膨潤するおそれがあります。水がかからないように保管してください。

■部品・部材一覧表

	ボード	見切材(別売り)	コーナーキャップ(別売り)	両面テープ(別売り)	接着剤(別売り)
部材		 L=2440 2本入り	 4個入り	 1巻入り(10m巻)	 1本入り(333ml)

■施工前の確認・準備

- 適用可能な下地(石膏ボードまたは合板)であることを確認してください。
- 施工面の不陸が3mm/2m以下であること、段差の無いことを確認してください。不陸または段差がある場合は事前に補修を行ってください。
- 環境温度が0℃未満の場合、0℃以上に上げてください。接着剤、両面テープの性能が低下し、ボードの剥離・脱落につながるおそれがあります。
- 壁紙が無いことを確認してください。壁紙がある場合は、カッターナイフなどで切り込みを入れた後、壁紙を剥がして施工してください。



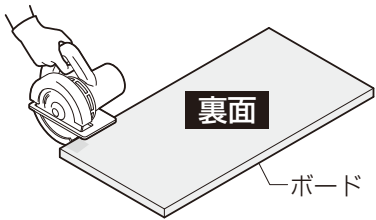
■納まり例・各部名称図・切断寸法一覧

ボード木口が露出する場合に見切材・コーナーキャップを使用して納めてください。
ボードの納まりによって見切材・コーナーキャップの有無が変わります。納まり例を参考にしてください。

		端部がすべて露出する場合	一部の端部が壁や床で隠れる場合	端部が壁や床ですべて隠れる場合	ボードを連続して取付ける場合
納まり例					
製品寸法		SW=W+4 / SH=H+4	SW=W / SH=H+2	SW=W / SH=H	SW=4W+9 / SH=H
必要部材	見切材	要	要	不要	不要
	コーナーキャップ	要	不要	不要	不要
	コーキング	不要	不要	不要	要
切断寸法	ボード	W / H	W / H	W / H	W / H
	見切材	W-34 / H-34	W	-	-

■部材切断時の注意点

バリを抑えるために裏面を上にして切断してください。

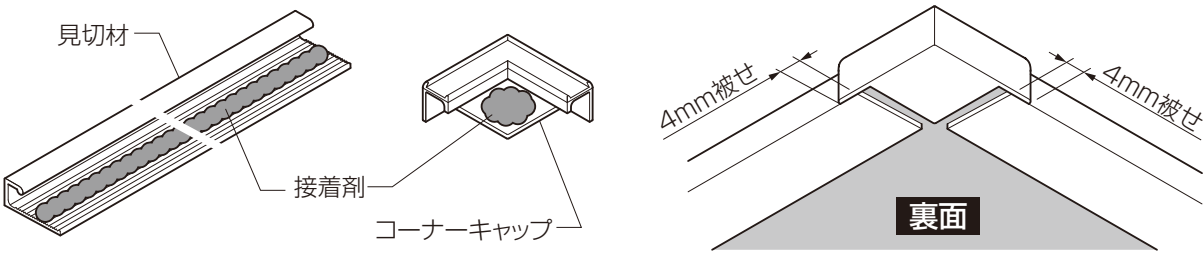


お願い
切断面にバリが出た場合は、バリは必ず取り除いてください。ケガをするおそれがあります。

■施工手順

①見切材・コーナーキャップの取付け

見切材・コーナーキャップに接着剤をφ3～4で塗布し、ボードに取付ける。



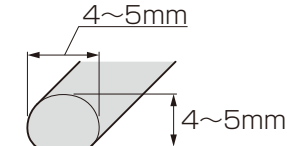
②両面テープの貼付け

ボード端部から40mmあけ、130mmピッチで両面テープを貼り付ける。

③接着剤の塗布

塗布径φ4～5とし、ボード端部から15mmの位置、両面テープ端部から20mmの位置に塗布する。

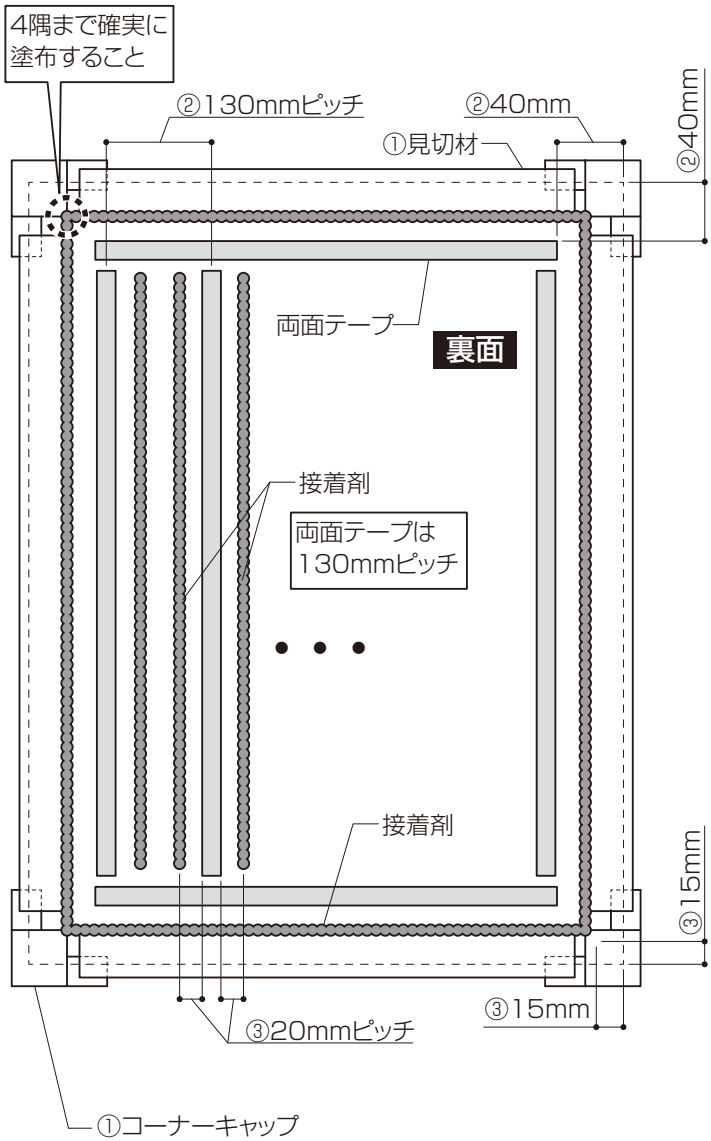
塗布量の目安



	900×2400	900×1200
接着剤 使用量	2本	1本
両面テープ 使用量	2巻	1巻

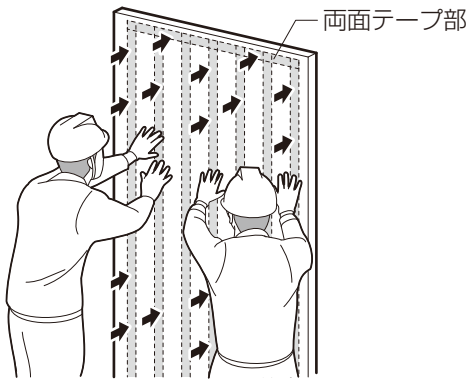
お願い

- ボードの4隅まで確実に接着剤を塗布してください。塗布されていないと端部が浮いてしまうおそれがあります。
- 接着剤(SG-1)の貼合せ可能時間は23℃で10分以内、30℃で5分以内となるため、接着剤塗布後は速やかに施工してください。



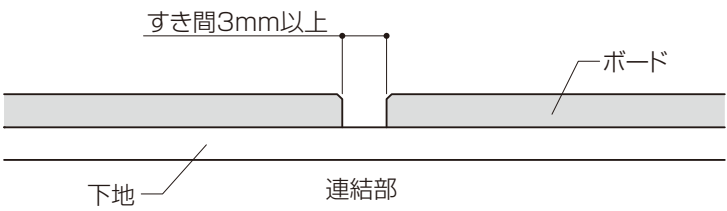
④ボードの取付け

安全性・作業性を考慮し、取付け作業は2人で行ってください。
見切材・コーナーキャップのズレがないことを確認し、両面テープ部分を圧着してください。
養生中は極端な温度・湿度変化が発生しないようご配慮ください。



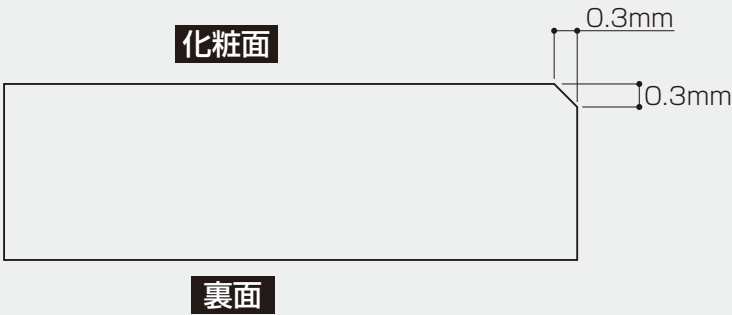
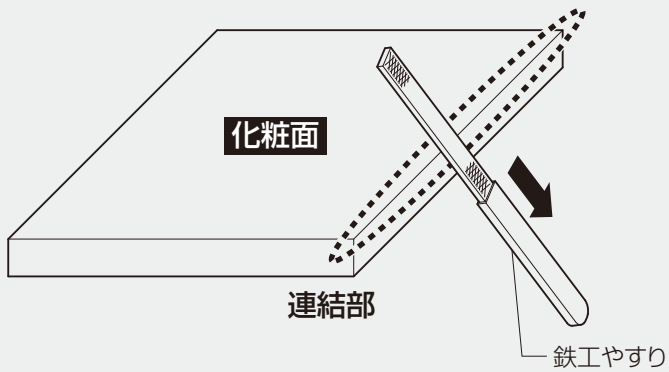
【ボードを連続して取付ける場合】

ボードの突き上げ防止のために連結部に3mmのすき間をあけ、コーキング材を充填して仕上げてください。
3mmのスペーサーをご用意頂くと均一な仕上がりを作ることができます。

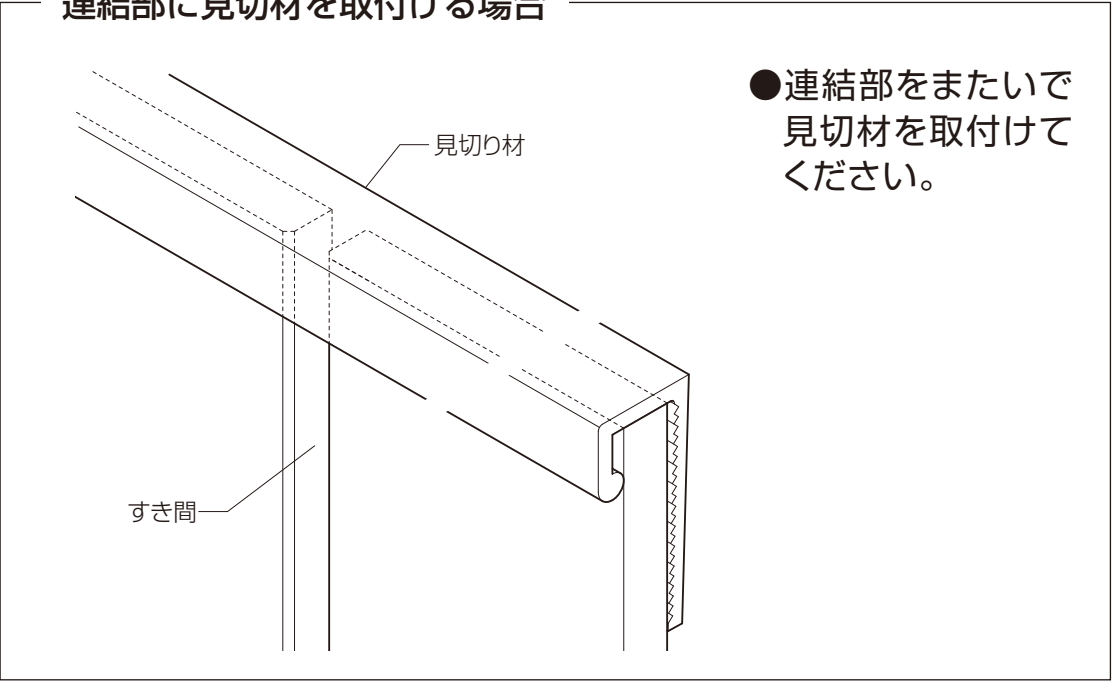


⚠ 注意

- 化粧面内部に金属板を使用しているため、必ず鉄工やすり等で面取り(C0.3)を行い、バリが無いように仕上げてください。
連結部の切断面でケガをするおそれがあります。

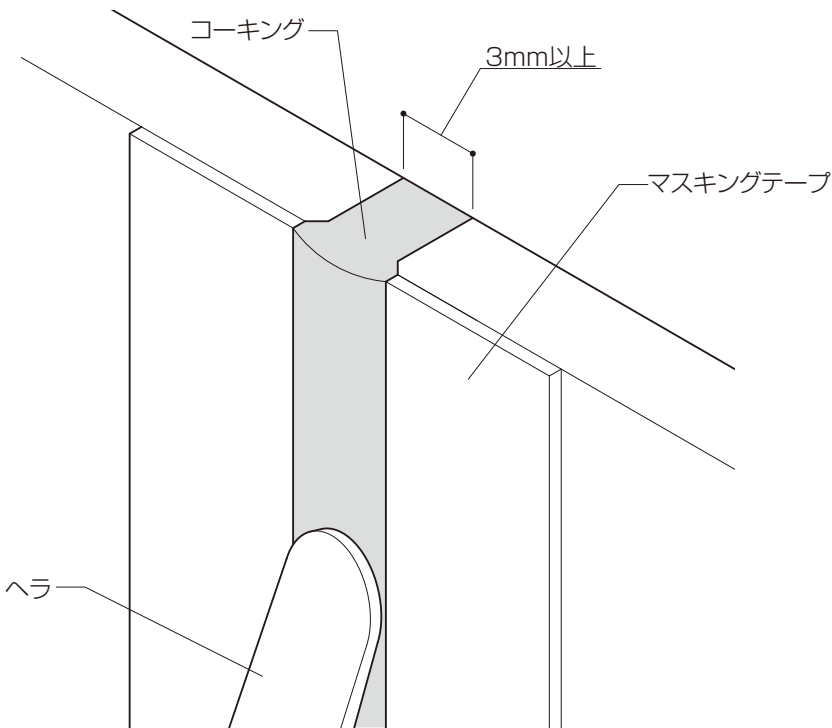


連結部に見切材を取付ける場合



コーキング施工

- ①ボードの端部にマスキングテープを貼付けます。
※面取り部分もコーキングが充填されるようにマスキングテープを貼ってください。
- ②コーキングをしっかり充填して、ヘラ等で仕上げてください。
- ③コーキングが固まる前にマスキングテープをはがしてください。

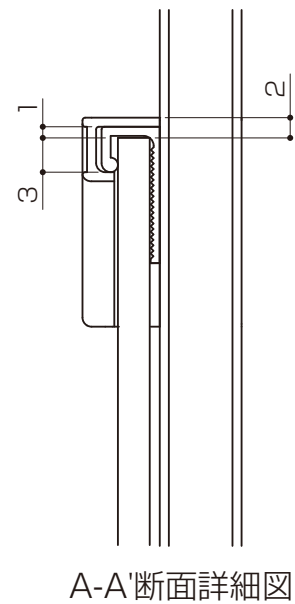
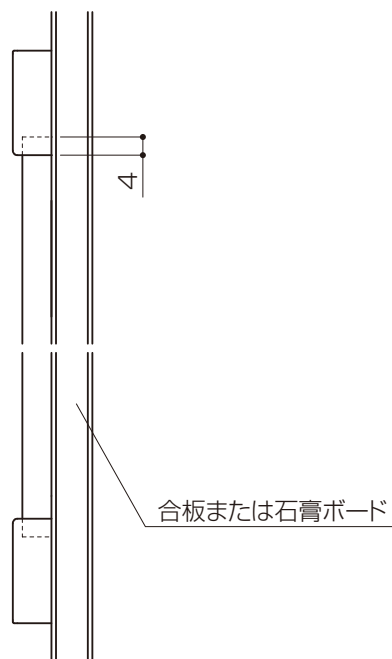
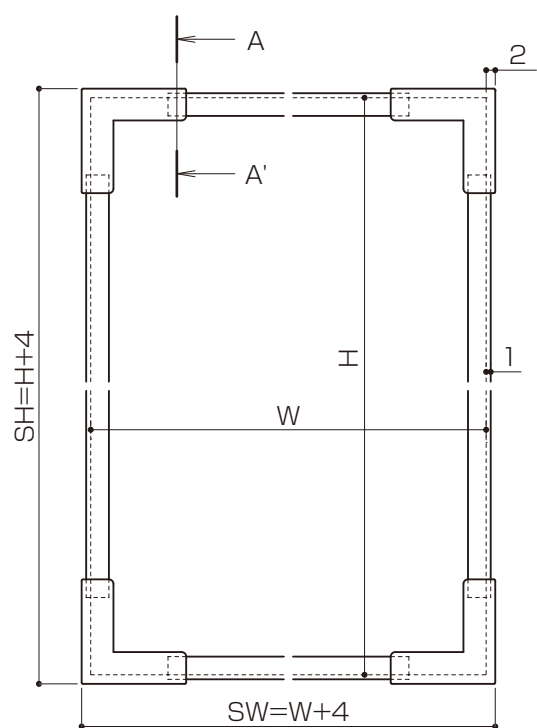


お願い

- ヘラなどで仕上げる際は、金属製など硬いものは使用しないでください。
ボード表面を傷つけるおそれがあります。
- 経年劣化でコーキングが切れた場合は、速やかにコーキング処理をやり直してください。
- 現場で使うコーキング材は変成シリコン系の「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプを使用してください。

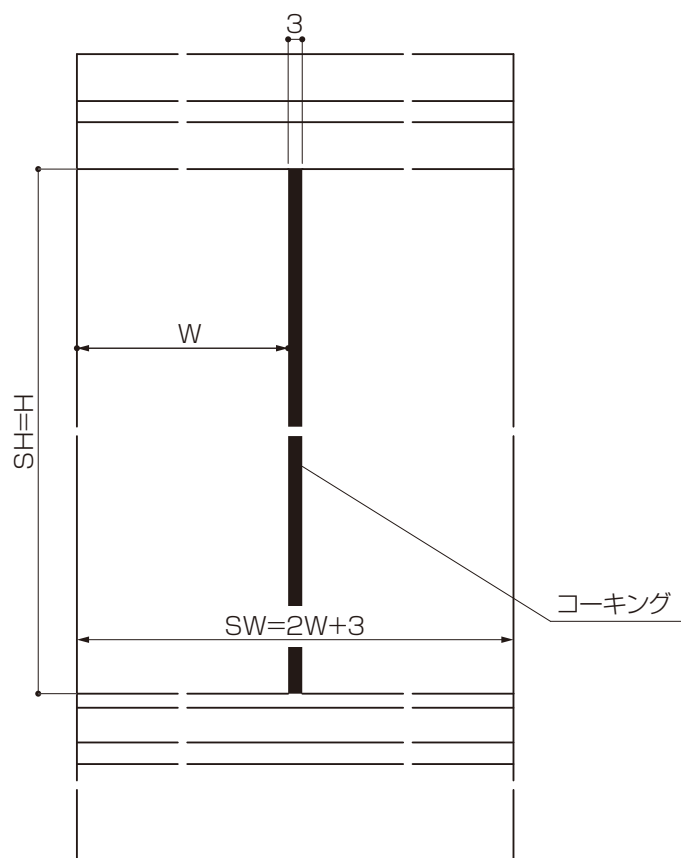
■参考納まり図

【四辺見切納まり】

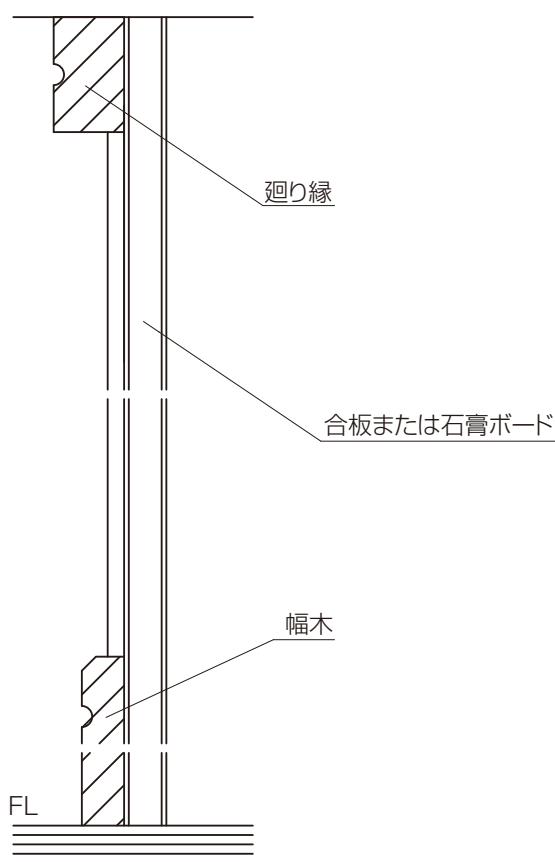


A-A'断面詳細図

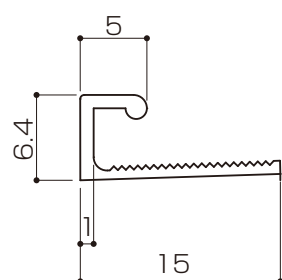
【連結納まり】



※ボード連結時は3mmすき間をあけ、コーキングを充填してください



【見切材詳細図】



【コーナーキャップ詳細図】

